



幸楽園便り

発行
特別養護老人ホーム 幸楽園
秋田市新城中字片野四番地
TEL 018-870-2224
【2011年7月号】



家族会長 榎 正

幸楽園家族会長を務めさせていただきまして早五年目となりました。

この五年務めることが出来たのは、二つの事で成し得ていると思いい感謝しております。

第一にはご家族の皆様方のご協力とご理解があつて初めて成り立つ事でありませう。

家族会の事業は敬老会とクリスマスプレゼント贈呈などの今までの事業の他に夏祭り演芸の協賛といった地域と共栄する事業と幸楽園の建物のセキュリティーにしましては監視カメラの設置補助とデジタル時代が始まる今年に合わせて施設内で多くの方が利用する食堂に五十二インチの大型液晶テレビを設置いたしました。

これらは役員会を経て委任状も頂いた総会にて了承された家族会の事業でございます。

第二にはこの会長は幸楽園にお願いしている肉親がいるから出来る仕事です。元氣ハツラツとはいかないのですが、私を産んでくれた母が安心して暮らしております。そして安心の裏側には大変なご苦労があつたと感じております。それは毎年の事ですがインフルエンザやノロウイルスと世間を騒がせております目に見えない病気に対してです。高齢者なのでかかったら大変な事となるでしょう。でも、幸いにも幸楽園で発症した入居者もおらず無事に過ごしております。これは施設長を中心に職員一丸になって発生の芽を防ぐ地道なご苦労があつたと推察されます。

家族会ご家族のご協力と幸楽園職員のご努力があつて母が暮らしているこの二つが家族会長のボランティアにつながつていって感謝となつて表れたと思つております。

これから開設三十周年と節目が訪れます。

職員の皆様には適度な緊張感を持ってより安心・安全な介護サービスを期待すると共にご入居者・ご家族の皆様のご健勝を願っております。

幸楽園行事スナップ

ブルーメッセに



行ってきました!!



日常のひとコマ



幸楽園に
珍客現る!!

何を話して
いるのかな?



獲物とったどー!!

かわいい
ひ孫さんと一緒♡



楽しい演芸



手品と歌で楽しい時間を過ごしました。



医務室から 看取りについて

特別養護老人ホームである幸楽園は自宅で生活されることが困難になられた方やショートステイ、老人保健施設などで数年過ごされた方が入所されております。

入所期間を限定されることなく、本人や家族の希望に応じ、そこで生活を続けられる施設として位置付けられている事もあり施設で終末を迎えられる方が多くなっております。

入所時には園で終末を迎えることや延命処置の希望、食事が口から摂れなくなった時のことなどを確認させていただいております。

最近では自然な形で看取りを希望される方が多くなっておりますが施設内で出来る治療は行います。点滴や痰の吸引、吸入など、また状態に合わせ病院でレントゲン写真やエコー、CTなどあまり苦痛を伴わない検査も行います。

老衰になってきますと眠気が強くなり徐々に食事が摂れなくなります。そうなるや少しでも本人の好きな物、食べやすい物、ゼリーやアイスクリームなど目が覚めた時に提供し対応しております。

ここ数年で亡くなられた方は一年間で約10名位の方がなくなっております。今年は少し多く、すでに10名の方が幸楽園で亡くなられました。

私たち職員は人生の最後を看取るという大きな仕事に携わっていることを誇りに持ち、日々の仕事に当たらなければなりません。

ここの施設を利用し幸せだったと思われるよう看護職員、介護職員共に連携し良いサービスが提供出来るようがんばって行きたいと思っております。



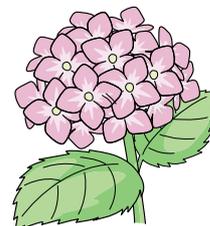
調理室から 行事食紹介

お楽しみ昼食会…毎月1回ご利用者からのリクエストメニューやバイキング、手づくり弁当等を企画し、「目で楽しみ、味わって楽しみ」という様に食事に変化と楽しみをもっといただくよう提供させていただいております。



6月のお楽しみ
昼食会の
様子です。

みなさん美味
しそうに召し
上がっていま
す。笑顔 ☺
ですね。



<メニュー>

- ・ひめ稲荷寿司と玉子ロール寿司…御利用いただいているみなさんが大好きなメニューです。食べやすいように小さ目のものをお出ししました。
- ・ピーマンの金平…目に鮮やかな緑ピーマンと赤ピーマンを使っています。
- ・長芋のすいとん汁…高齢者の方に合わせて、山いもを加えて、柔らかくなる様に工夫しました。

来月のお楽しみ昼食会は何でしょうか。

たくさんの皆様にご利用いただき本当に嬉しく思っています。

ショートステイ幸楽園便



ショートステイ
園芸クラブ



▲5/8花や野菜の苗を植えました。

▼6/15きゅうり初収穫、みそをつけて食べました。



素敵な笑顔

▲誰に微笑んでいるのでしょうか？



端午の節句



グループ外出



▲鯉のぼりのように泳いでみたいです。



▲お天気にさそわれて、つつじ見物をしました。



ご利用についてのご相談は…TEL 018-870-2227 お気軽にどうぞ



秋田市外旭川老人デイサービスセンター

いろいろな地域の皆様と出会い・楽しみ・笑い溢れる通所介護事業所です。

「行事写真集」皆さんの笑顔がたくさんです！！

目指せスカイツリー！！



「どこまで積み上げられるかなー」

生花



「上手にできました」



「どこさやればきれいだべか…」

花見



「外旭川の桜が1番きれいでした…！！」



畑コーナー

- ・唐辛子
- ・ししとう
- ・モロヘイヤ
- ・ミニトマト



畑で穫れたものは、昼食に出てるよ！！



最新レーザーカラオケ導入

～歌好きなご利用者さん全員集合～

多種な曲目7,000曲収録!!!是非、自慢の「のど」をご披露ください。当センターの職員の美声を是非ご堪能ください。(^o^) / ♪ 気持ちよく大きな声で歌うことで、より元気に！より笑顔に！



お試し利用実施中

～ご興味ある方々全員集合～

当センターでは、初めてご利用される方々の不安感の軽減等を目的に「お試し利用」の実施をしております。笑い声あふれる楽しい雰囲気是非！！

※昼食代金¥500をご負担いただきます。

外出デイ

～千秋公園にて～



「皆さんいい顔してますねー！！」

ご利用についてのご相談は… 秋田市外旭川老人デイサービスセンター
秋田市外旭川鳥谷場136 TEL.868-5415

幸楽園居宅介護支援事業所 幸楽園在宅介護支援センター

あれ？いつもと違う！

最近、「以前と様子が違う」「何か悩んでいるみたい」このような高齢者の方が周囲にいませんか。先日の震災後、特に一人であることに不安を訴える方が少なくないようです。

いつもと違う！こんな異変を見つけたら、お近くの地域包括支援センターや在宅介護支援センター等にぜひご相談を。

異変とは？たとえば…

- ・数日洗濯物が干しっぱなし
- ・新聞や郵便物がたまっている
- ・見慣れない人の訪問が多くなった
- ・身体にキズやあざが頻繁に見られる
- ・散歩に出ていたのに、ここ最近見かけない
- ・家にいるようだが、返答がない



幸楽園訪問介護ステーション

訪問介護サービス (ホームヘルプサービス)

〈サービス内容〉

- | | |
|--|--|
| <p>1
身体の清潔</p> <p>さわやかな生活が送れるように、全身をふいたり、からだの各部を洗うなどします。</p> | <p>5
寝衣交換</p> <p>下着や寝衣・衣服の着替え等をお手伝いします。</p> |
| <p>2
排泄介助</p> <p>ご本人の状態に合わせて、排泄の介助をします。</p> | <p>6
外出付添</p> <p>通院介助、散歩等の介助をします。</p> |
| <p>3
体位交換</p> <p>寝たきりによる床ずれを防ぎ、ゆったりとした心地よさを感じていただけるよう静かに体の向きを交換します。</p> | <p>7
家事援助</p> <p>調理・洗濯・買物・掃除等。</p> |
| <p>4
食事介助</p> <p>ご本人のペースで食事が楽しめるように介助をします。</p> | <p>8
その他</p> <p>相談・助言等。</p> |

「幸楽園訪問介護ステーションは、社会福祉の専門性と情熱を持って、誰もが生き生きと暮らせる心豊かな地域社会の創造を目指します。」

○訪問介護・介護予防訪問介護～365日のサービスを行っています。

○ホームヘルパーがご自宅を訪問し、食事や入浴、排泄などの「身体介護」や、掃除や洗濯、買い物や調理などの「生活援助」を行い、ご自宅での生活を支援いたします。

- ・住み慣れたご自宅で、安心して快適に生活を続けられる事を目標に、ご利用者様の自立を支援させていただきます。
- ・ケアマネジャーの作成するケアプランに基づき、ご自宅を訪問してご本人の自立のための適切なサービスを提供します。



ご利用については下記にお問い合わせ下さい。 TEL 870-2228 サービス提供責任者 石井

新人職員紹介

- ①趣味
- ②好きな芸能人
- ③仕事をしていく上での抱負

～特養～



〈介護員〉鈴木里菜
 ①バスケットボール
 ②井上真央ちゃん
 ③“介護士”という、小さな頃からの夢を叶えることができたので、日々、笑顔を忘れず、頑張りたいです。



〈栄養士〉小林ふみこ
 ①読書
 ②蟹江敬三
 ③利用者様が喜んで食べて頂けるようなお食事を提供したいと思います。



〈調理員〉古木肇子
 ①雨の日は温泉へ
 ②竹野内豊
 ③今は覚える事で、精一杯ですが1日も早くコックを覚え、あせらず落ち着いてやって行きたいと思っております。そして皆さんに溶けこんで笑顔で働きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

～デイサービス～



〈介護員〉須賀英二
 ①スポーツをすること
 ②北川景子
 ③先輩職員を見習い介護技術を身につけ一人前になること。

～ショートステイ～



〈介護員〉漆原祐子
 ①映画鑑賞
 ②ブラッド・ピット
 ③入社し7月1日で1年になります。自分自身が人生を前向きに生きていく姿勢を培って人間として常に成長が図れるよう一人ひとりの利用者者に真しな姿勢で仕事に携わっていきたいと思います。

～訪問介護～



〈ヘルパー〉浅利栄子
 ①犬の世話
 ②イ・ビョンホン
 ③常に笑顔で利用者様に接し、皆様には好かれる介護者になりたいです。



〈ヘルパー〉大谷恵子
 ①ビートのきいた曲を聞く。聞きながら身体を動かす。
 ②橋爪功
 ③自立支援に向けて利用者さんのお力になれば、良いと思います。暗い日々が、明るい毎日を通じることができればこした事はないと存じます。



〈ヘルパー〉夏井美保子
 ①社交ダンス
 ②徳永英明
 ③人生の先輩達のお役に立ちたいと思います。

当法人のシンボルマークが決まりました！！



◎由来
 「幸せの青い鳥」のイメージに幸楽会のスペルの頭文字「k」を併せた形であり、今後の運営が右肩上がりであるよう、右上空に羽ばたいている。

シンボルマーク創設にあたり、上新城中学校の皆様、ご利用者の皆様より多数の応募がありましたこと、心より感謝申し上げます。このマークを胸に役職員が一致団結し、日々のサービスに一生懸命に取り組み、各事業所がご利用者の皆様のため最善を尽くします。

創設年月日 平成23年3月1日 原作デザイン 平成22年度 上新城中学校卒業生徒 古木貴博くん

平成22年度 決算報告

資金収支計算書

(単位:円)

	決算額
取入	
経常活動収入	450,607,139
施設整備等収入	0
財務活動収入	0
収入合計	450,607,139
支出	
経常活動支出	414,132,451
施設整備等支出	3,466,770
財務活動支出	0
支出合計	417,599,221
当期資金収支差額	33,007,918
前期末支払資金残高	142,707,146
当期末支払資金残高	175,715,064

事業活動収支計算書

(単位:円)

	決算額
取入	
事業活動収入	449,484,338
事業活動外収入	7,332,639
特別収入	133,980
収入合計	456,950,957
支出	
事業活動支出	424,718,558
事業活動外支出	6,594,737
特別支出	37,905
支出合計	431,351,200
当期活動収支差額	25,599,757
前期末繰越活動収支差額	219,369,528
その他積立金取崩額	15,000,000
当期未繰越活動収支差額	259,969,285

財産目録

(単位:円)

区分	金額
資産の部	565,992,915
負債の部	48,545,474
差引純資産	517,447,441

貸借対照表

(単位:円)

資産の部		負債の部	
	決算額		決算額
流動資産	186,337,524	流動負債	10,622,460
固定資産	379,655,391	固定負債	37,923,014
		負債の部合計	48,545,474
		純資産の部	
		基本金	76,424,364
		国庫補助金等特別積立金	66,404,564
		その他の積立金	114,649,228
		次期繰越活動収支差額	259,969,285
		純資産の部合計	517,447,441
資産の部合計	565,992,915	負債及び純資産の部合計	565,992,915

※各会計の財務諸表は、法人本部に備付けてあり、閲覧できます。

幸楽園周辺の歴史散歩 ⑤

永田 賢之助

幸楽園の坂道の後先
一、吐き出しの坂

幸楽園までの道は、上新城・土崎港線で県道二三一号となっている。青田の原を抜け山の麓に着くと、まばらな集落が左右に散らばっているが、道を挟んで北が下新城岩城字明通り、南が上新城中字片野となっている。一帯は前号で述べた飯田開拓で埋め立てた赤土を採った跡なので、アケドウリの地名は「朱土採り」の変化したもののようだが、道は坂になっていて、明治になってから作られたが、頂上の屋根部分を切り通しに割って、削り取った残土でゆるやかな坂道として、下の田圃まで降ろしていったのだ。

この坂のある地名を「吐き出し」と言う。ここから先は行き詰まりのドン詰まりの上新城だから、旧来の淀み、陋習等の吐き出し口にした。そんな願いがあったのだろうか。かつて戦時のころ、応召で出征する若者達が壮途に着くとき、村人たちは手に手に日の丸の小旗を握って見送りの隊列を作り、この坂道の出口で最後のお別れをした。あの出征兵士たちの生死を思うとき、この「吐き出し」の坂の意味を考えさせられることがある。

二、若勢衆のポーチナス山

幸楽園に入る小道の右側に、ブランコを備えた広場がある。ここは戦前まで剥き出しの小山だった。県道が造られたとき北側が削られ、南と西は用水路造成で崩されたから、上にもとりつくしまがなかった。

山の名は「手間取り山ツコ」。手間取りとは給料取りの事だが、ここでは「ホマツツコ」、つまり小遣いかせぎを意味している。当時、若者達の楽しみと言えば、盆と正月だけで、「早苗振り」「豊作踊り」もあるものの、ときには湊の夜の町で遊びたくもなる。だが、先立つものが銭ツコだ。

ここは柴山で、良質の笹竹も生えていた。柴は焚きもの、笹竹は泥鰯採り用の籠胴や箆や手籠を編む材料として売れる。これで自分で自由に出来るお金、ホマツツコが稼げた。この山に入る唯一のルートが、今の施設の車庫の辺りだったと思う。

三、栄華の夢の灯籠長根
幸楽園を素通りにして抜けると、袖ガ沢。この袖は右か左かと、自称学者たちが口から泡を飛ばして論争した日もあったが、何のことはない。中村本村から見れば一山向こうの外だから外の沢で、いつしかソデノ沢と言われただけの事だった。

いまはコンクリート造りの倉庫があって、その後ろが農業用水池になっている。「馬之丞堤」と言うが、頭上が岩城城で、その配下で馬をつかさどる侍、馬之丞が居た場所だ。

沢の西（湊）側の尾根筋を「灯籠長根」と言う。むかし岩城城のお殿様が、ご先祖様を偲んで旧盆の七月十三日、この尾根一帯を灯籠で飾ったとの言い伝えがある。

その岩城氏も主家筋の安東氏の内訌で湊安東にくみしたことから、天正十七年に滅亡した。あれから既に、四百二十年過ぎた昔の事になっている。



東日本大震災 介護ボランティア派遣



▲左：三浦
右：浜田



三月十一日金に東北地方を襲った大地震。当施設から介護ボランティアとして三浦英俊、浜田慎也介護員が五月十八日(水)五月二十二日(火)まで宮城県石巻市に行っておりました。避難所として利用されている小学校で生活されている要援護者へ、お手伝いをさせて頂きました。

身体的には概ね自立されている方々でしたが、メンタル面でのケアが必要な状況であり、少しでも寄り添い、安心して過ごしていただけるよう、特にコミュニケーションに気を配ったとこのことでした。

TVで観る以上に被災地は想像を絶する光景であったとこのことで、色々な意味で今回のボランティアは2人にとって貴重な経験になったようです。

編集後記

三月十一日(金)の地震には、誰もが驚きました。当施設も停電や断水に見舞われ、利用者の方達の生活にも大きく影響を与えました。ニュースで伝えられる被災地の姿に目を覆いたくなりますが、自然災害の恐さを改めて痛感する経験になりました。